

事業No. 事業の名称	1 公共的空間安全・安心確保事業 (役場庁舎内)	担当課	総合政策課
総事業費(円)	3,968,092	事業の始期	R3.5
交付対象事業費(円)	3,937,000	事業の終期	R4.3
事業の概要	不特定多数の出入りが予測される役場庁舎において感染拡大防止を図るため 消耗品、備品等の購入を行う。		
事業の効果	抗菌仕様カーテン、壁紙、パーニトル手袋、抗菌抗ウイルスソファ、抗菌抗 ウイルス椅子、監視カメラサーモグラフィ、手指消毒ディスペンサ、議会傍 聴用モニターを購入し、各施設において、必要な感染症対策を講じることが できた。		

事業No. 事業の名称	2 公共的空間安全・安心確保事業 (こども園)	担当課	こども家庭 推進室
総事業費(円)	595,148	事業の始期	R3.5
交付対象事業費(円)	595,148	事業の終期	R4.3
事業の概要	園児や保護者が利用するこども園において、感染拡大防止を図るため、備品 や消耗品等の購入を行う。		
事業の効果	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に衛生用品・パーテーション等を確 保すると共に3密対策でテント・お遊びゴザシート・机等の備品を購入する ことができた。その結果、こども園の感染拡大防止に繋がった。		

事業No. 事業の名称	3 公共的空間安全・安心確保事業 (総合センターひびき)	担当課	総合政策課
総事業費(円)	878,262	事業の始期	R3.5
交付対象事業費(円)	878,262	事業の終期	R4.3
事業の概要	不特定多数の出入りが予測される総合センターひびきにおいて、感染拡大を図るため、消耗品、備品等の購入を行う。		
事業の効果	総合センターひびき(貸館)において購入したアルコール消毒スプレー、アルコールウェットティッシュ、非接触体温計、消毒用アルコール、モップ、マスク、ペーパータオル、空気清浄器を使用し、新型コロナウイルス感染拡大対策を実施した。その結果、施設利用者と職員の接触感染拡大防止に繋がった。		

事業No. 事業の名称	4 公共的空間安全・安心確保事業 (学童保育室)	担当課	こども家庭 推進室
総事業費(円)	1,944,283	事業の始期	R3.5
交付対象事業費(円)	1,944,283	事業の終期	R4.3
事業の概要	総合センターひびき内の学童保育室において、感染拡大防止を図るため、消耗品、備品等の購入を行う。		
事業の効果	学童保育室へ消毒液や空気清浄機等の感染症対策用品を購入・設置し、感染症対策を行った。結果として、育成クラブ内でクラスターを起こすことなく運営することができた。 課題として、コロナ感染症対策を初めて3年目となるため、学童指導員・児童の感染症対策への意識が薄れていかないように留意したい。		

事業No. 事業の名称	5 公共的空間安全・安心確保事業 (学校施設)	担当課	教育推進課
総事業費(円)	2,028,376	事業の始期	R3.5
交付対象事業費(円)	2,028,376	事業の終期	R4.1
事業の概要	安堵小・中学校給食センターにおいて、感染拡大防止を図る。また、校外学習及び修学旅行時の三密対策として、バスを増車し感染対策を図る。 その他、中学校の図書室の空調整備の更新を行う。		
事業の効果	消耗品や備品等の購入、中学校図書室空調整備により、学校活動における感染対策を行う事ができた。		

事業No. 事業の名称	6 公共的空間安全・安心確保事業 (生涯学習施設)	担当課	教育推進課
総事業費(円)	298,513	事業の始期	R3.5
交付対象事業費(円)	298,513	事業の終期	R4.3
事業の概要	不特定多数の出入りが予想される安堵町内の生涯学習施設において、感染拡大防止を図るため、消耗品等の購入を行う。		
事業の効果	カルチャーセンター、中央公園体育館、歴史民俗資料館、図書室において、感染症対策を講じるための消毒用アルコール、ペーパータオル等消耗品を購入した。その結果、新型コロナウイルスの感染拡大防止に繋がった。		

事業No. 事業の名称	7	情報発信拡大事業		担当課	総合政策課
総事業費（円）	2,399,650	事業の始期	R3.5	補助	単独
交付対象事業費（円）	2,399,650	事業の終期	R4.3	単独	
事業の概要	町のHPとSNSの連携を図り、新たな情報発信ツールを活用し感染拡大等、より多くの住民に情報を伝える。				
事業の効果	町ホームページと連携したSNSアカウントの運用等を行う事により、多くの住民にとって分かりやすく・見やすいHPの作成及び情報発信が出来た。				

事業No. 事業の名称	8	トイレ衛生環境整備事業 (役場庁舎内)		担当課	総合政策課
総事業費（円）	1,480,050	事業の始期	R3.5	補助	単独
交付対象事業費（円）	1,480,050	事業の終期	R3.8	単独	
事業の概要	不特定多数が利用する役場庁舎内のトイレの衛生環境を保つため、自動手洗い機を導入し、利用者の接触防止により感染拡大防止を図る。				
事業の効果	安堵町役場庁舎トイレ（3階から5階の男子用、女子用及び身障者用のトイレ）に自動手洗器を設置し、利用者の接触感染による感染拡大の防止に努めた。その結果、役場庁舎での感染拡大防止に繋がった。				

事業No. 事業の名称	9 トイレ衛生環境整備事業 (福祉保健センター)	担当課	健康福祉 推進室
総事業費 (円)	1,883,200	事業の始期	R3.5
交付対象事業費 (円)	1,883,200	事業の終期	R3.10
事業の概要	不特定多数が利用する福祉保健センターのトイレの衛生環境を保つため、自動手洗器、人感センサー及び共有部換気扇更新を行い、利用者の接触感染による感染拡大防止を図る。		
事業の効果	トイレ手洗い場自動水栓取替工事、各階便所・共有部換気扇更新工事、トイレ照明LED化及び人感センサー取付工事を実施した。その結果、福祉保健センターを利用される方の感染拡大防止に繋がった。		

事業No. 事業の名称	10 トイレ衛生環境整備事業 (社会教育施設)	担当課	健康福祉 推進室
総事業費 (円)	2,585,000	事業の始期	R3.5
交付対象事業費 (円)	2,585,000	事業の終期	R3.10
事業の概要	不特定多数が利用する社会教育施設のトイレの衛生環境を保つため自動手洗器、人感センサーを導入、換気扇の更新を行い、利用者の接触感染による感染拡大防止を図る。		
事業の効果	トイレ手洗い場自動水栓取替工事、各階便所・共有部換気扇更新工事、トイレ照明LED化及び人感センサー取付工事を実施した。その結果、社会教育施設を利用される方の感染拡大防止に繋がった。		

事業No. 事業の名称	11 トイレ衛生環境整備事業 (総合センターひびき)	担当課	総合センター ひびき
総事業費(円)	1,298,676	事業の始期	R3.5
交付対象事業費(円)	1,298,676	事業の終期	R3.10
事業の概要	不特定多数が利用する総合センターひびき(貸館)のトイレの衛生環境を保つため自動手洗器、人感センサーを導入、換気扇の更新を行い、利用者の接触感染による感染拡大防止を図る。		
事業の効果	安堵町総合センターひびき(貸館)において、トイレ人感センサー取付工事、トイレ自動水栓取替工事、トイレ自動水栓取替工事に係る電気工事を実施した。その結果、施設利用者の接触を最小限にし、感染拡大防止に繋がった。		

事業No. 事業の名称	12 こども園衛生環境充実事業	担当課	こども家庭 推進室
総事業費(円)	2,877,427	事業の始期	R3.5
交付対象事業費(円)	2,877,000	事業の終期	R4.3
事業の概要	園児や保護者が利用するこども園において、トイレや給食室の自動手洗器、人感センサーの導入、幼児用トイレ改修及び換気扇の更新を行い、感染拡大防止を行う。		
事業の効果	トイレの洋式化を行い、感染拡大防止の為に環境整備に努めた。その結果、新型コロナウイルス感染拡大防止に繋がった。		

事業No. 事業の名称	13 こども園等、ICT環境整備事業	担当課	こども家庭 推進室
総事業費（円）	14,191,716	事業の始期	R3.5
交付対象事業費（円）	9,987,786	事業の終期	R4.3
事業の概要	<p>アプリを利用した保護者との連絡をはじめ、こども園の事務処理等の効率化、オンラインによる研修、会議等、「新たな日常」に対応するため、のICT環境の整備を行う。（こども園と役場庁舎のネットワーク環境の整備）また、アプリ利用の為にタブレット（又はパソコン）の調達を行う。</p>		
事業の効果	<p>・タブレット及びキーボード15台を購入し、関係施設のネットワーク構築や関連アプリの導入や整備等を行いICT環境の設定を行った。 ・アプリを利用した保護者との連絡をはじめ、オンラインによる研修、会議等「新たな日常」に対応するためのICT環境が構築され、こども園の事務の効率化及び有効な利活用が可能になった。</p>		

事業No. 事業の名称	14 地域振興券発行事業	担当課	まちづくり 推進課
総事業費（円）	21,510,453	事業の始期	R3.5
交付対象事業費（円）	21,510,453	事業の終期	R3.12
事業の概要	<p>①町独自の地域振興券を発行し、地域経済再生のきっかけを創出する。 ②1世帯に5千円の地域振興券を発行。</p>		
事業の効果	<p>新型コロナウイルス感染症により影響を受けている事業所や住民生活に対し、町内でのみ活用できる振興券を発行することにより、生活支援及び経済活性化を図ることができた。</p>		

事業No. 事業の名称	15 生駒郡PCR検査センター負担金事業	担当課	健康福祉 推進室
総事業費（円）	480,000	事業の始期	R3.5
交付対象事業費（円）	480,000	事業の終期	R4.3
事業の概要	<p>①生駒郡地区医師会の運営によるPCR検査に係る運営費等を負担する。</p> <p>②季節性インフルエンザの流行期の新型コロナウイルス感染症の疑い患者の急増による郡内の医療機関の混乱、医療崩壊を回避し、もっと町民の安心・安全の確保及び健康増進に寄与するため、生駒郡地域外来検査センターを生駒郡4町で開設する。</p>		
事業の効果	生駒郡で費用負担を行い、外来検査センターを設置しコロナ感染拡大防止に資することができた。		

事業No. 事業の名称	16 公共的空間安全・安心確保事業 (選挙関係)	担当課	総合政策課
総事業費（円）	218,842	事業の始期	R3.5
交付対象事業費（円）	218,842	事業の終期	R3.7
事業の概要	不特定多数の出入りが予測される投票所及び開票所において、感染拡大防止を図るため、消耗品、備品等の購入を行う。		
事業の効果	町内5投票所にパーテーションを設置し、フェイスシールド並びにニトリル手袋を購入し、感染拡大防止を図ることができた。		



事業No. 事業の名称	17 印鑑押印見直し事業	担当課	総合政策課
総事業費（円）	4,180,000	事業の始期	R3.5
交付対象事業費（円）	1,880,000	事業の終期	R4.3
事業の概要	印鑑押印の見直しを行い、行政のオンライン化を進める。オンライン化により、窓口来訪などの住民負担を減らすとともに、対面手続きを減らすことで感染リスクを減らすことを目的とする。		
事業の効果	各種申請時の印鑑忘れや、円滑な手続きを行うことが可能となり、住民サービスの向上並びに事務の効率化を図ることができた。また、行政のオンライン化を推進し、Withコロナによる行政運営を行う事が出来た。		

事業No. 事業の名称	18 被災者支援システム導入事業	担当課	危機管理室
総事業費（円）	2,090,000	事業の始期	R3.5
交付対象事業費（円）	2,090,000	事業の終期	R4.1
事業の概要	コロナ禍における災害発生時に罹災証明書申請等のデジタル化に取り組み、新たな災害スタイルを構築する。被災者への罹災証明書発行手続き等に係る事務処理を円滑化し、窓口が密にならないよう、手続きの混雑解消を図る。		
事業の効果	コロナ禍においても新たな災害スタイルを構築でき、被災者への罹災証明書発行手続き等に係る事務処理で窓口が密にならないよう備えることができた。		

事業No. 事業の名称	19 福祉保健センタートイレ洋式化事業	担当課	健康福祉 推進室
総事業費（円）	1,020,211	事業の始期	R3.9
交付対象事業費（円）	1,020,211	事業の終期	R4.1
事業の概要	福祉保健センターの衛生環境の充実として、感染リスクの高いトイレ利用時において蓋のある洋式化に改修し、飛沫防止を図る。		
事業の効果	トイレを和式から洋式に改修及び女子トイレ便器改修工事を実施した。その結果、新型コロナウイルス感染拡大防止に繋がり、福祉保健センターを利用される方が安心して利用できる環境の整備に繋がった。		

事業No. 事業の名称	20 歴史民俗資料館 トイレ洋式化事業	担当課	歴史民俗 資料館
総事業費（円）	1,299,870	事業の始期	R3.9
交付対象事業費（円）	1,299,870	事業の終期	R4.3
事業の概要	歴史民俗資料館の衛生環境の充実として、感染リスクの高いトイレ利用時において蓋のある洋式化に改修し、飛沫防止を図る。		
事業の効果	トイレを和式から洋式に改修した結果、新型コロナウイルス感染拡大防止に繋がり、歴史民俗資料館を利用される方が安心して利用できる環境の整備に繋がった。		

事業No. 事業の名称	21	修学旅行キャンセル費用保険料 負担事業		担当課	教育推進課
総事業費（円）	55,300	事業の始期	R3.7	補助	単独
交付対象事業費（円）	55,300	事業の終期	R3.8	単独	
事業の概要	安堵小学校・中学校において感染拡大になった場合に、修学旅行のキャンセル費用保険料を負担し、保護者の軽減を図る。				
事業の効果	新型コロナウイルス感染症拡大により、保護者負担を軽減するためにキャンセル保険に加入した。結果として、小学校の修学旅行がキャンセルなく実施できキャンセル料を負担することはなかったが、体制を整えることで保護者に安心感を与える事ができた。				

事業No. 事業の名称	22	事業者経営支援助成金交付事業		担当課	まちづくり 推進課
総事業費（円）	5,150,000	事業の始期	R3.10	補助	単独
交付対象事業費（円）	5,150,000	事業の終期	R4.2	単独	
事業の概要	安堵町商工会に加入し、現在、事業経営をしており、今後も事業を経営する意思のある法人・個人事業者に対して、事業経営に必要な経費等として50千円の支援助成金を交付した。				
事業の効果	新型コロナウイルスにより打撃を受けている事業者を支援する事により、町内事業者（所）の活性化を図る事ができた。				

事業No. 事業の名称	23 子育て世帯への臨時特別給付金 (所得制限による対象外分)	担当課	子ども家庭 推進室
総事業費 (円)	3,100,000	事業の始期	R4.1
交付対象事業費 (円)	3,100,000	事業の終期	R4.3
事業の概要	新型コロナウイルス感染症により所得に打撃を受けている子育て世帯に対し、国の所得制限（9600千円）で対象外となっていた世帯に給付金10万円を支給する。		
事業の効果	国の所得要件により対象外となった子育て世帯に対し、町独自の給付金を支給をする事で、子育て世帯の生活支援を図ることができた。		

事業No. 事業の名称	24 トーク安堵カルチャーセンター 空調整備事業	担当課	カルチャー センター
総事業費 (円)	605,000	事業の始期	R3.12
交付対象事業費 (円)	605,000	事業の終期	R3.12
事業の概要	不特定多数の方の利用があり、また避難所でもあることから、避難者等利用する部屋の感染拡大防止対策として、より高機能空調に更新を行う。		
事業の効果	より高機能の空調に更新する事で、新型コロナウイルス感染症リスクの低減を図る事ができた。		

事業No. 事業の名称	25 安堵中央公園体育館空調整備事業	担当課	体育館
総事業費（円）	697,400	事業の始期	R4.1
交付対象事業費（円）	697,400	事業の終期	R4.1
事業の概要	不特定多数の方の利用があり、また避難所でもあることから、避難者等が利用する部屋の感染拡大防止対策として、より高機能の空調に更新を行う。		
事業の効果	より高機能の空調に更新する事で、新型コロナウイルス感染リスクの低減を図ることが出来た。		

事業No. 事業の名称	26 児童福祉事業 対策費等補助金事業	担当課	こども家庭 推進室
総事業費（円）	1,848,000	事業の始期	R3.12
交付対象事業費（円）	924,000	事業の終期	R4.3
事業の概要	要保護児童相談管理システムを導入し、住基情報及び全国情報共有システムに連動することで、転入転出時の他自治体との速やかな情報共有など、適切な情報管理を行い、コロナ禍において児童虐待防止業務体制強化を図る。		
事業の効果	当該システムを導入する事でコロナ禍において、児童虐待防止のさらなる体制強化及び速やかな対応をとれるよう備える事ができた。		